

広域振興局長

提出者
住所
氏名

岩手県奥州市胆沢小山字菅谷地131番地1
岩手ふるさと農業協同組合
代表理事理事長 菊地義孝

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	岩手ふるさと農業協同組合	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県奥州市胆沢小山字菅谷地131番地1	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	1,618 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	203 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
岩手ふるさと農業協同組合	岩手県奥州市胆沢小山字菅谷地131番地1	1,618 kℓ
		kℓ
		kℓ

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）



別紙 その1 (工場又は事業場用)

1 二酸化炭素の排出の状況

当該年度のエネルギー使用量				二酸化炭素の排出の状況				
	項目	使用量 (A)	原油換算量 (kℓ)	排出係数(B)	当該年度の排出量 (C=A×B) (t-CO ₂)	前年度の排出量 (D) (t-CO ₂)	対前年度比 (%) (D-C)/D×100	
燃料及び熱	原油 (コンデンセートを除く)	kℓ		2.62 t-CO ₂ /kℓ				
	原油のうちコンデンセート (NGL)	kℓ		2.38 t-CO ₂ /kℓ				
	揮発油	5 kℓ	4	2.32 t-CO ₂ /kℓ	11.6	13.9	▲ 17	
	ナフサ	kℓ		2.24 t-CO ₂ /kℓ				
	灯油	217 kℓ	205	2.49 t-CO ₂ /kℓ	540.2	634.8	▲ 15	
	軽油	50 kℓ	49	2.58 t-CO ₂ /kℓ	129.0	136.7	▲ 6	
	A重油	5 kℓ	5	2.71 t-CO ₂ /kℓ	13.6	43.4	▲ 69	
	B・C重油	kℓ		3.00 t-CO ₂ /kℓ				
	石油アスファルト	t		3.12 t-CO ₂ /t				
	石油コークス	t		2.78 t-CO ₂ /t				
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)	19 t	25	3.00 t-CO ₂ /t	57.0	48	19
		石油系炭化水素ガス	千m ³		2.34 t-CO ₂ /千m ³			
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t		2.70 t-CO ₂ /t			
		その他可燃性天然ガス	千m ³		2.22 t-CO ₂ /千m ³			
	石炭	原料炭	t		2.61 t-CO ₂ /t			
		一般炭	t		2.33 t-CO ₂ /t			
		無煙炭	t		2.52 t-CO ₂ /t			
	石炭コークス	t		3.17 t-CO ₂ /t				
	コールタール	t		2.86 t-CO ₂ /t				
	コークス炉ガス	千m ³		0.85 t-CO ₂ /千m ³				
	高炉ガス	千m ³		0.33 t-CO ₂ /千m ³				
	転炉ガス	千m ³		1.18 t-CO ₂ /千m ³				
	その他の燃料	都市ガス	千m ³		2.23 t-CO ₂ /千m ³			
		()	()		t-CO ₂ /()			
		()	()		t-CO ₂ /()			
	産業用蒸気	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ				
	産業用以外の蒸気	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ				
	温水	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ				
冷水	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ					
小計			288		751.4	876.8	▲ 14	
電気	電気事業者	昼間買電	4384 千kWh	1128	0.488 t-CO ₂ /千kWh	2139.4	2100.4	2
		夏期・冬期における電気需要平準時間帯	2326 千kWh	598				
		夜間買電	843 千kWh	202	0.488 t-CO ₂ /千kWh	411.4	422.7	▲ 3
	その他	上記以外の買電	千kWh		0.550 t-CO ₂ /千kWh			
		自家発電	千kWh					
小計		5227 千kWh	1330		2550.8	2523.1	1	
合計			1618		3302.2	3399.9	▲ 3	
※ 燃料を用いて自家発電した電気のうち、他社に販売した量		千kWh		t-CO ₂ /千kWh				
合計								

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

3 エネルギー使用量の使用量(A)の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

4 「夏期・冬期における電気需要平準時間帯」については、昼間買電の内数であるため「()」としている。「電気」の「小計」で重複計上しないでください。

5 「燃料を用いて自家発電した電気」を他者に販売した場合、その量と排出係数を適切な方法で算出し、※の行に正の値で入力してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

令和4年度までにCO2排出量を令和元年度比3%及び毎年度1%削減するとの目標を掲げていた。
今年度は前年度比約3%削減、令和元年度比約13%の削減に成功し、目標を達成した。

参考: 令和元年度二酸化炭素排出量合計値	3,811.2 (t-CO2)
令和2年度二酸化炭素排出量合計値	3,904.2 (t-CO2)
令和3年度二酸化炭素排出量合計値	3,399.9 (t-CO2)

【具体的な取組状況】

- ・国より示されている夏季電力供給対策に基づき、昼食時間中の消灯等、節電対策に取り組んだ。
- ・夏季は室温温度を28℃に、冬季は室内温度を20℃に設定し、クールビズ・ウォームビズに取り組んだ。
- ・各部署にて月に数回「ノー残業デー」を設定し取組むことにより、電力、灯油等使用量の削減に努めた。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策の実施状況

- ・エコキャップ回収運動に取り組んだ。
- ・4月と11月にリサイクル活動を行った。
- ・緑のカーテンの設置活動を行った。
- ・ペーパーレスシステムを導入し、会議体で運用している。

別紙 その2 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量 (年度)

自動車		二酸化炭素の排出			燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	186 (4)	98,391 ℓ	2.32 kg-CO ₂ /ℓ	228,266.1 kg-CO ₂	99%
軽油	17 ()	12,066 ℓ	2.58 kg-CO ₂ /ℓ	31,131.2 kg-CO ₂	96%
LPG	()	kg	3.00 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気	()	kWh	0.488 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	203 (4)			259,397.3 kg-CO ₂	99%

備考1 保有台数欄の()には、ハイブリッド車の台数(内数)を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

令和元年度を基準として、3年間で二酸化炭素排出量を15%削減させることを目標に掲げて取り組みを進めてきたところ、前年度比1%、令和元年度比14%削減となり、目標は達成できなかった。

参考:令和元年度二酸化炭素排出量 301,943.3kg-CO₂
令和3年度二酸化炭素排出量 275,077.2kg-CO₂

【具体的な取組状況】

- ・業務車両の使用について、同一部署内の連携に留まらず、部門相互の連携を図ることにより、目的・行先・時間帯等が一致する場合乗り合わせをするようにした。
- ・急発進・急加速をやめる等のエコドライブを推進した。
- ・アイドリングストップを実践した。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項